

報告事項ク

「小学生のスポーツ活動実態調査」について

「小学生のスポーツ活動実態調査」について、別紙のとおり報告します。

平成22年5月27日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

「小学生のスポーツ活動実態調査」について

スポーツ健康教育課

1 調査の目的

県内小学生のスポーツ活動の実態を把握し、望ましい小学生のスポーツ活動を実践するための基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査概要

(1) 調査項目

- スポーツクラブの活動状況
- 所属している児童の様子
- 指導者の状況
- 小学校との連携等

(2) 調査実施期間 平成21年12月21日～平成22年1月25日

(3) 調査対象と回収状況

- 予備調査で把握した小学生スポーツクラブの指導者・保護者、スポーツクラブに所属している児童がいる小学校を対象に、市町村教育委員会を通じてアンケートによる調査を実施

調査対象	対象数	回答数	回収率
小学生スポーツクラブの指導者	608人	484人	79.6%
同 保護者	608人	537人	88.3%
在校生がスポーツクラブに所属している小学校	136校	124校	91.2%

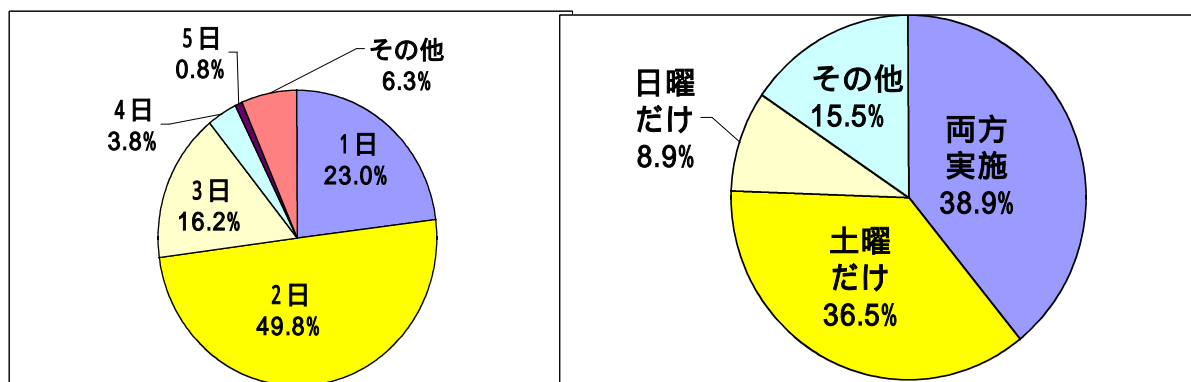
(4) 調査結果(詳細別紙)

3 調査結果の概要

(1) スポーツクラブの活動状況について

【平日の活動日数：指導者回答】

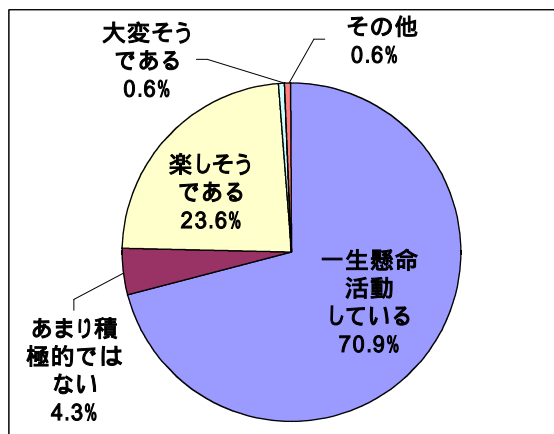
【土日の活動日数：指導者回答】



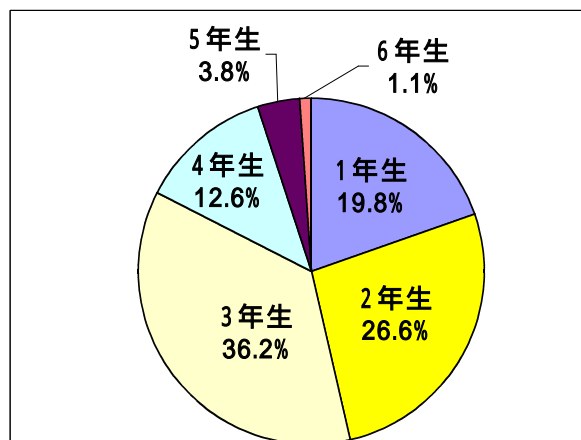
平日に2日活動しているクラブが約5割で最も多く、3日以上も約2割と多い。また、土日両方活動しているクラブが約4割であり、全体的に活動日数が多い。

(2) 所属している児童の様子

【活動の様子：保護者回答】



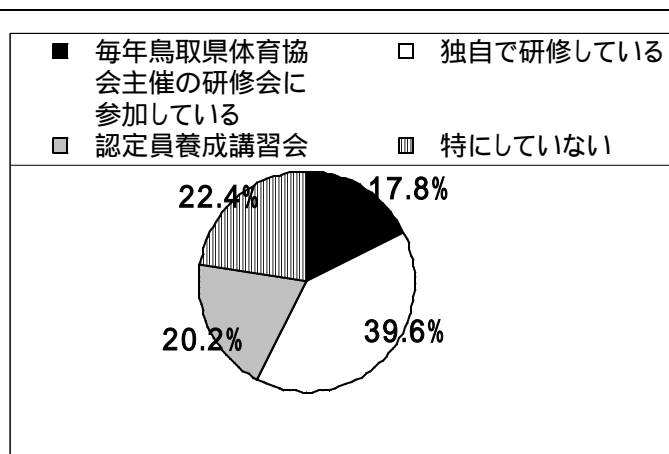
【活動を始めた学年：保護者回答】



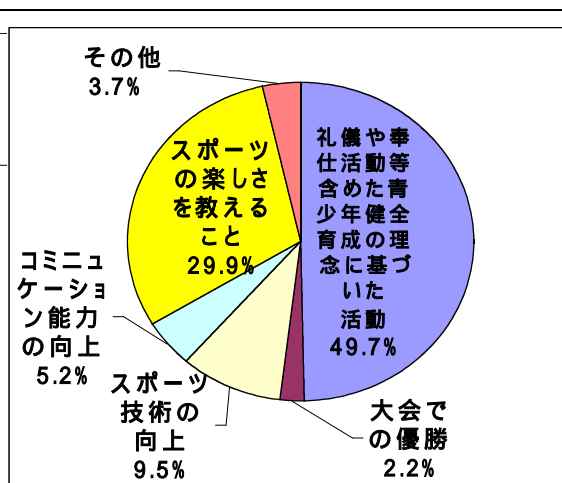
児童の様子は、一生懸命であり、楽しそうであるが、1・2年生から活動をしている児童が約46%あり、発達段階に応じた指導が必要である。

(3) 指導者の状況

【研修の状況：指導者回答】

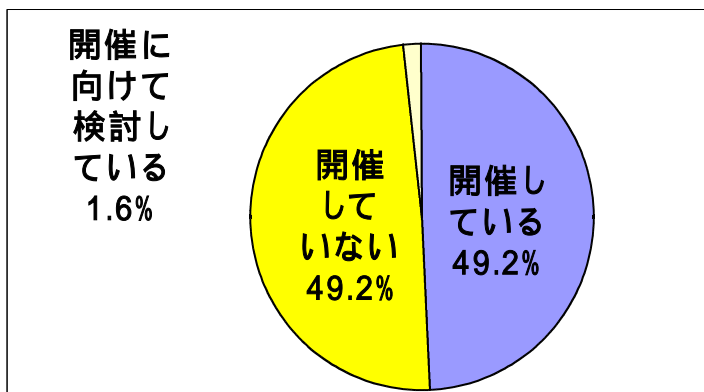


【子どもに求めていること：指導者回答】



定期的に研修を受けている指導者が約57%いるが、一方で、1回受けただけであったり、特に研修していない指導者が約43%いる。また、青少年の健全育成やスポーツの楽しさ、コミュニケーション能力の向上を主眼においた指導をする指導者が多いが、技術の向上や大会での優勝を目指す指導者も約1割いる。

(4) 小学校との連携 【小学校との連絡会の開催：小学校回答】



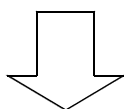
連絡会を開催しているクラブとしていないクラブが約半々である。

4 調査結果の課題と今後の対策

- (1) 小学校との連絡会が開催されていないスポーツクラブが多く、共通理解を図り活動が展開されることが必要である。
- (2) 県スポーツ振興審議会の活動日数等の指針（H12・3月）より多い活動日数のスポーツクラブが多く、体力的に無理のない程度の活動日数等になるよう啓発や周知を図る必要がある。

【小学生スポーツ活動日数・活動時間の指針】
活動日数：多くても週3～4日
活動時間：平日は2時間を超えない程度、休業日は3時間を超えない程度

- (3) 小学校1・2年生からスポーツクラブに入っている児童も多く、発達段階に応じた指導ができる指導者が必要である。
- (4) 定期的に資質向上のための研修会に参加していない指導者も多く、指導者を啓発し研修会への参加を促進することが必要である。



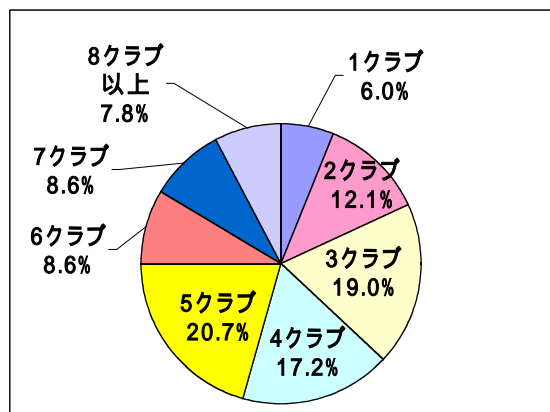
【新規】小学生スポーツ指導者講習会の開催
内容：青少年育成の理念や運動スポーツに関する基本的な知識、子どもの発達特性にあった指導方法等
会場：東部・中部・西部の3会場各1回

教育審議会生涯学習分科会での提言の周知・啓発
・調査の結果を審議し、必要な提言等をまとめ、周知・啓発を図る

「小学生の運動・スポーツに関する意識・実態調査」【調査の結果】

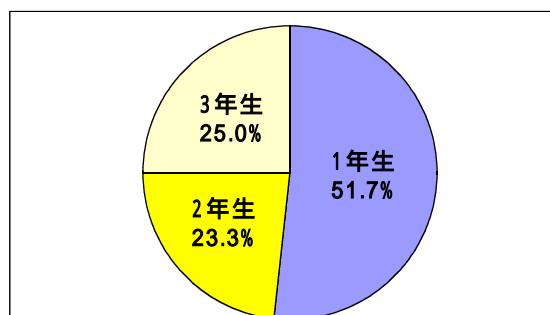
学校用調査の結果

問1 学校や地域（市町村体育館など）の施設を使って活動している小学生のスポーツクラブの数はいくらか



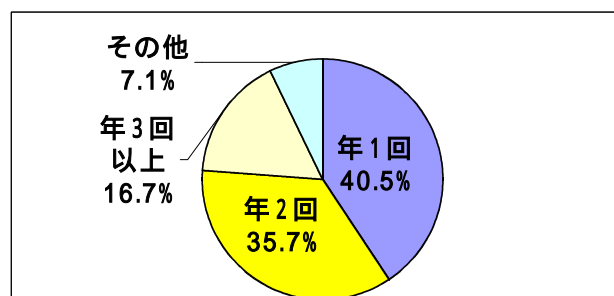
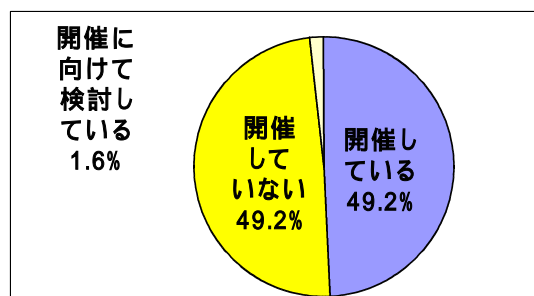
- ・ 3～5クラブが全体の約6割（56.9%）を占めている。
- ・ 1クラブが7小学校（6.0%）、逆に8以上クラブがある小学校が9小学校（7.8%）あった。

問2 小学校の何年生から活動しているか



- ・ 1年生から活動しているスポーツクラブが（51.7%）と、全体の半数を超えている。
- ・ 低学年から活動している。

問3 学校とスポーツクラブとの連絡会を開催しているか
開催回数は

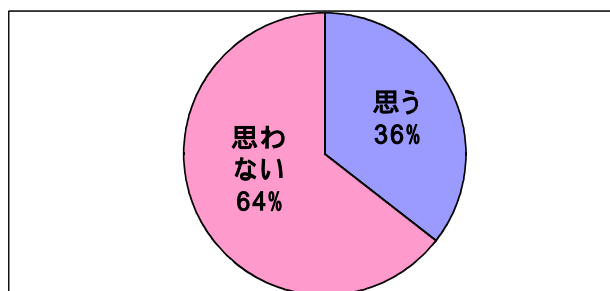


- ・ 開催している、していない学校の数は、ともに49.2%で半数であった。
- ・ 連絡会の開催回数は、年3回以上が（16.7%）、年2回が（35.7%）、年1回が（40.5%）であった。

構成は

- ・ 学校によって構成メンバーは異なるが「校長、教頭、各クラブ指導者、保護者代表」の形態が多い。中には「PTA会長（副会長・理事・幹部・庶務・会計）、体育主任、地域の体育部の方、地区公民館長（主事）」がメンバーに入っている学校もあった。

「開催していない」と回答の学校。連絡会は必要だと思いますか



・「必要と思わない」が、6割を超えている。
(64.0%)

の理由は

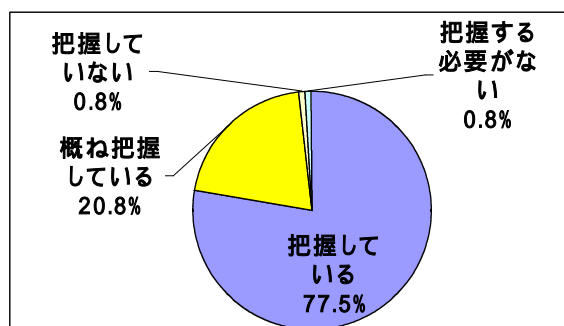
< 思う >

- ・情報交換しておくことも大事
- ・情報交換して共通理解を図る必要がある。
- ・指導者、保護者啓発の視点からも開催が必要である。

< 思わない >

- ・活動状況や施設使用状況に大きな問題がないから。
- ・何かあれば、各部の指導者なり保護者と話す機会があるから。

問4 平日に学校の施設を使って活動しているスポーツクラブの活動時間を把握しているか



・8割(77.5%)に近い学校が活動時間帯を把握しており、2割(20.8%)が概ね把握している。

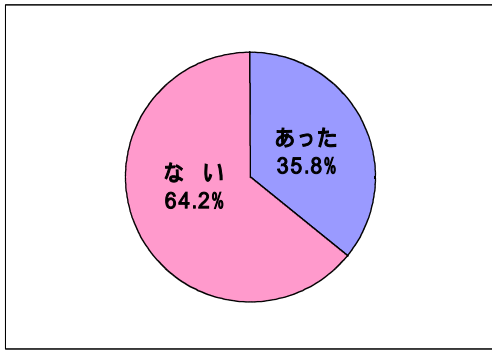
問5 スポーツクラブに入ることによって身に付いたり、成長したりなどの変化が見られたか

- ・挨拶や礼儀面で育っている。体力が向上している。交友関係(異学年交流)が広がっている。専門的な技能を修得することが出来ている。積極性が見られるようになった等。
- ・学校生活では自信の得られない子どもがスポーツクラブでは生き生きと活動し仲間や指導者に認められて自信をつけている。

問6 児童のスポーツクラブの活動によって、学校教育や学習活動に悪い影響や児童の生活において変化があればお書きください

- ・低学年には活動がハードで疲れている。夜の遅い時間までの練習や土日の試合で体調をくずしたり、疲れたり、学校を休む児童がいる。人間関係の悪化が、学校生活の中へ持ち込まれている。家庭学習をする時間がない。生活リズムに悪影響が出ている等。
- ・大きな大会に向けてのケガ防止のため、学校の学習での運動制限を言われることがある。

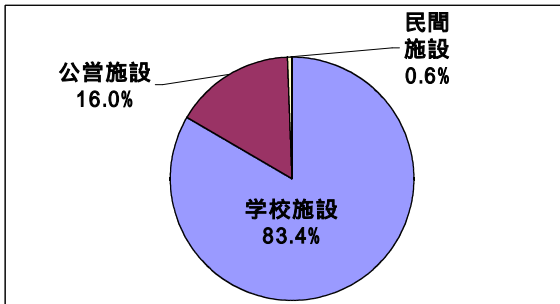
問7 スポーツクラブの活動によって学校に不都合（学校行事を休む、参加しなかったなど）が生じたことはないか



・「不都合があった」が35.8%と高い割合であった。

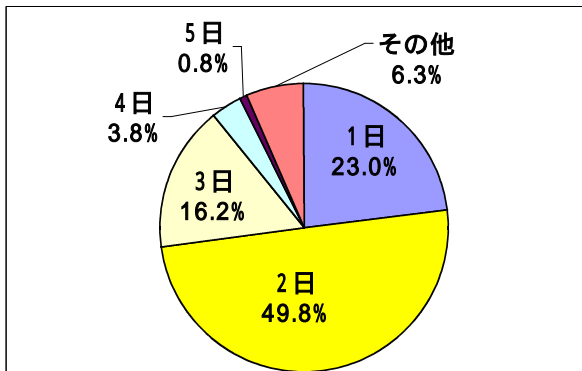
指導者用調査の結果

問1 主な活動場所はどこですか



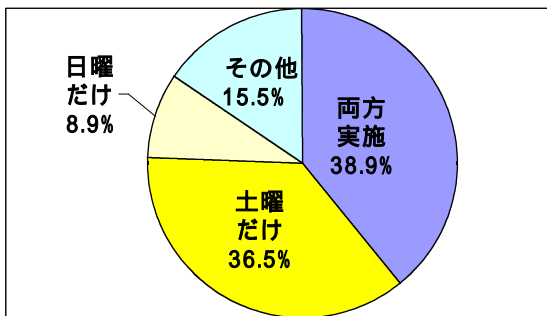
・約8割（83.5%）が、学校施設を使っている。

問2 1週間の活動日数は（土日を除く）はどれくらいですか



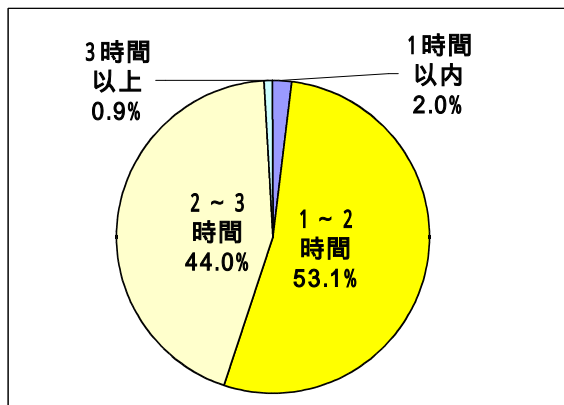
・2日が約5割（49.8%）、1日が（23.0%）、3日が（16.2%）、5日と毎日活動しているクラブが4クラブ（0.8%）、4日とほぼ毎日活動しているクラブが、18クラブ（3.8%）あった。

問3 土日の活動日はどのくらいですか



・土曜だけが172クラブ（36.8%）、日曜だけが42クラブ（8.9%）、両方実施が182クラブ（38.9%）あった。

問4 平日の活動時間はどれくらいですか

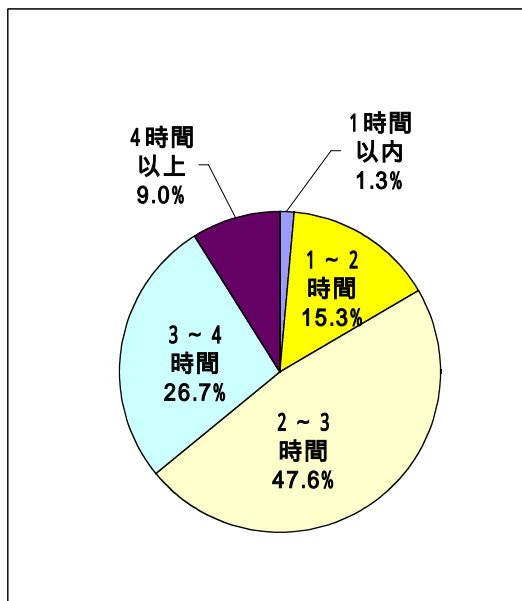


・ 1～2時間が241クラブ(53.1%)、2～3時間が201クラブ(44.0%)、1時間以内が9クラブ(2.0%)、3時間以上が4クラブ(0.9%)あった。

問5 平日の活動時間は概ね何時から何時ですか

活動時間	活動開始時刻				
	～ 15:59	16:00～ 16:59	17:00～ 17:59	18:00～ 18:59	19:00～
2時間未満	11 (2.5%)	39 (8.9%)	104 (23.7%)	71 (16.2%)	15 (3.4%)
2時間以上		78 (17.8%)	95 (21.7%)	25 (5.7%)	

問6 土曜・日曜・祭日の活動時間はどれくらいですか

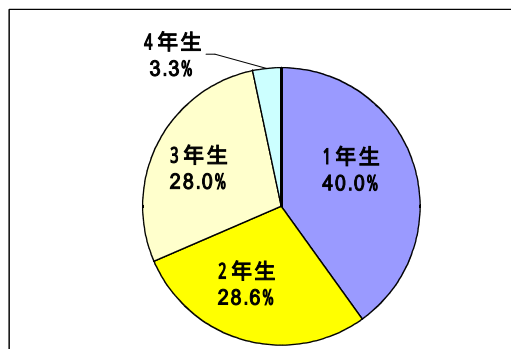


・ 2～3時間が212クラブ(47.6%)、3～4時間が119クラブ(26.7%)、1～2時間が68クラブ(15.3%)、4時間以上が40クラブ(9.0%)あった。

問7 土日祝日の活動時間は概ね何時から何時までですか

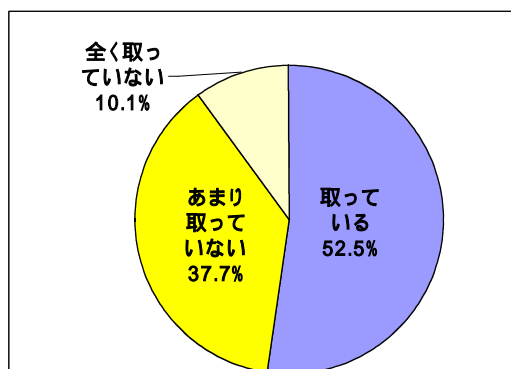
活動時間	活動開始時刻			
	～ 8:59	9:00～ 11:59	12:00～ 15:59	16:00～ 19:59
3時間未満	59 (14.0%)	84 (19.8%)	43 (10.3%)	52 (12.1%)
3時間以上	33 (7.9%)	53 (12.4%)	44 (10.3%)	8 (1.9%)
4時間以上	17 (4.0%)	13 (3.0%)	17 (4.0%)	2 (0.5%)

問 8 小学校の何年生から活動していますか



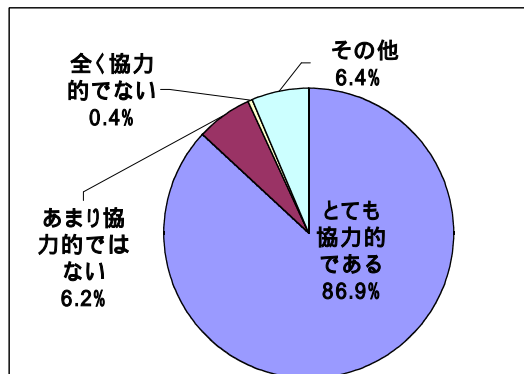
- ・ 1年生からが193クラブ(40.0%)、2年生からが138クラブ(28.6%)、3年生からが135クラブ(28.0%)であり、約6割が1・2年生から活動を始めている。

問 9 普段から学校と連携(連絡)を取りながら活動していますか



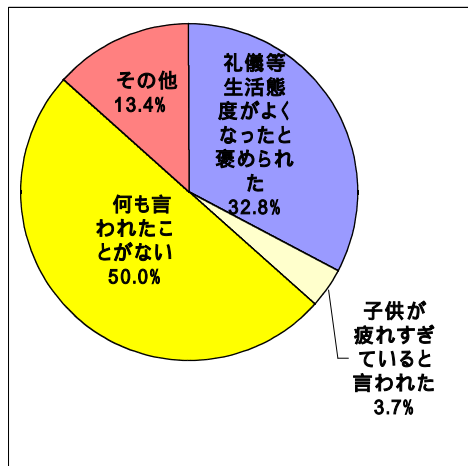
- ・ 取っているが248クラブ(52.5%)、あまり取っていないが179クラブ(37.7%)、全く取っていないが48クラブ(10.2%)であった。

問 10 保護者の方は、クラブ活動について協力的ですか



- ・ とても協力的であるが419クラブ(86.9%)、あまり協力的でないが30クラブ(6.2%)、全く協力的でないが2クラブ(0.4%)であり、保護者の多くは指導者に協力的であった。

問 11 学校や保護者からクラブ活動について何か言われたことはありますか

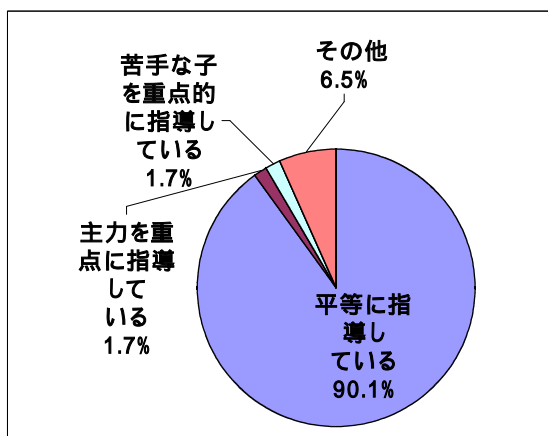


- ・ 礼儀等生活態度がよくなったと褒められたが132クラブ(32.8%)、子どもが疲れすぎていると言われたが15クラブ(3.7%)、その他であったが、何も言われたことがないが201クラブ(50.0%)であった。
- ・ 具体的には、次のとおりであった。

学校から	<p>【良い面】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的になった。 ・挨拶が良い。 ・成績も上がり、とても頑張っている。 <p>【良くない面】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土日のどちらかを休みにしてほしい。 ・土日試合があった次の月曜日に勉強に身が入らない。 ・会場の後始末、ごみの片づけが出来ていない。 ・新型インフルエンザの対応について。
------	--

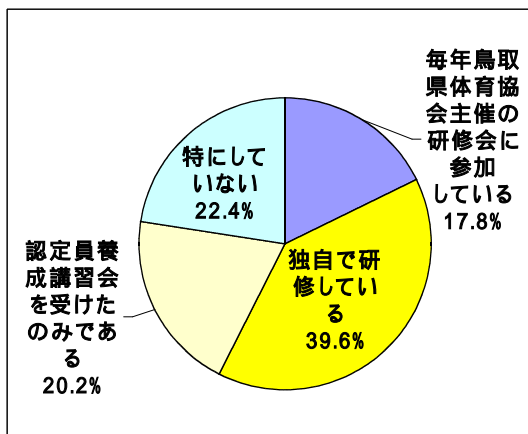
保護者から	<p>【良い面】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力がついた。 ・礼儀が良くなった。 ・よく走るようになった。元気になった。 ・家庭内で手伝いをするようになった。 ・我慢強くなった。いじめられなくなった。 <p>【良くない面】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導の仕方がきついと感じる時がある。 ・試合に勝たせてほしい。 ・しっかり指導してほしい。 ・礼儀、しつけをきちんとさせてほしい。 ・終わる時間を守ってほしい。 ・少し帰宅の時間が遅い。
-------	---

問12 日頃、子どもに対してどのように指導していますか



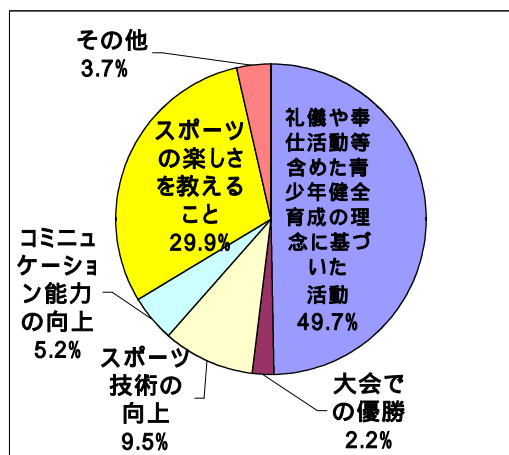
・平等に指導しているが427人(90.1%)で最も多く、その他で時期、大会前、レベルに合わせて練習メニューを変えているという意見もあった。

問13 日頃、指導者の資質の向上のために研修会などに参加していますか



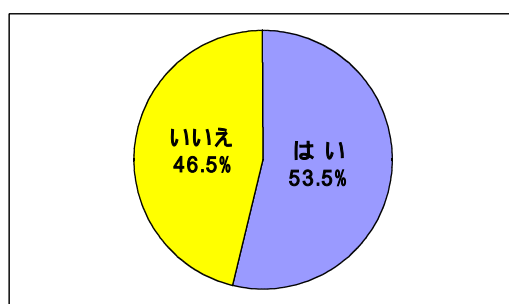
・毎年鳥取県体育協会主催の研修会に参加しているが81人(17.8%)、独自で研修しているが180人(39.6%)、認定研修会を受けたのみであるが92人(20.2%)、特にしていないが102人(22.4%)であり、定期的に研修している指導者は少なかった。

問 1 4 小学校のスポーツ活動であなたのクラブが最も目指しているものは



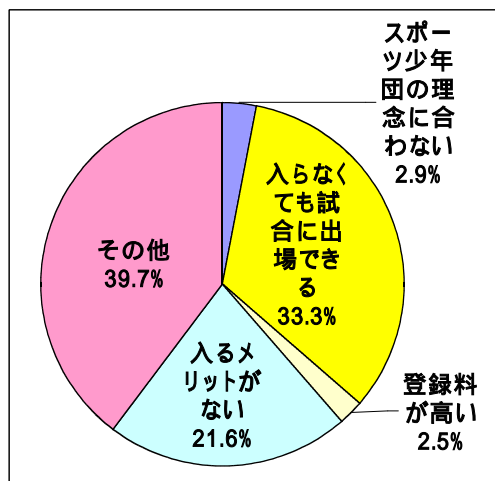
・ 礼儀や奉仕活動等含めた青少年健全育成の理念に基づいた活動が 2 3 1 クラブ (4 9 . 7 %) 、 スポーツの楽しさを教えることが 1 3 9 クラブ (2 9 . 9 %) 、 スポーツ技術の向上が 4 4 クラブ (9 . 5 %) 、 大会での優勝が 1 0 クラブ (2 . 2 %) 、 その他では、スポーツの楽しさを覚え、それを続けることを主眼にしている、感謝の気持ちと相手を大切にすること等の意見もあった。

問 1 5 鳥取県スポーツ少年団に加入していますか



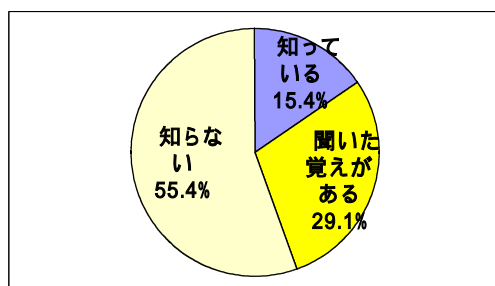
・ 入っているが 2 4 2 クラブ (5 3 . 5 %) 、 入っていないが 2 1 0 クラブ (4 6 . 5 %) であった。

問 1 6 加入されない理由は



・ 入らなくても試合に出場できるが 6 8 人 (3 3 . 3 %) 、 入るメリットがないが 4 4 人 (2 1 . 6 %) で、多い理由であった。

問 1 7 平成 1 2 年に「鳥取県スポーツ振興審議会」から小学生スポーツ活動日数・活動時間について指針が出ていますが、ご存知ですか

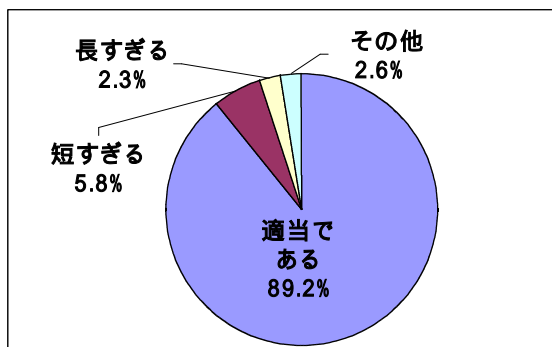


・ 「知らない」が 2 5 5 人 (5 5 . 4 %) で 5 割を超えている。「知らない」と「聞いた覚えがある」を加えると、3 8 9 人 (8 4 . 5 %) と 9 割近い。

保護者用調査の結果

問1～問7は、指導者と同じ質問で同様の回答であり、省略しています。

問8 活動日・活動時間についてどのようにお考えですか

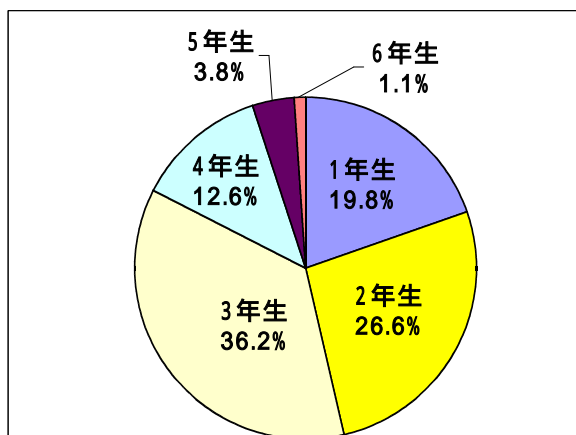


・ 適当であるが475人(89.2%)で、大半であり、短すぎるが31人(5.8%)、長すぎるが12人(2.3%)であった。

理由は

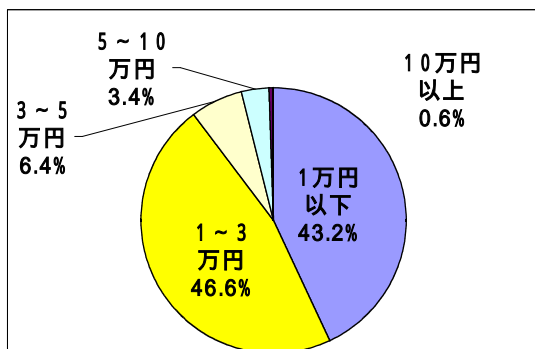
- (適当)・1時間半で適当だと思う。集中できる範囲。足りなければ自主的に身体を動かす。
 - ・アップ 練習 ゲーム又はアップ ゲーム 練習の流れで2時間ぐらいが適当だと思う。
- (短い)・大会の試合で勝利するための技術を身につける時間が少ないと思う。
 - ・試合前などは、時間が長くなっていいのではないか。
- (長い)・もう少し短くていいような、学習が出来なくなる。子どもの健全な発育及び学業への影響がある。
 - ・小学生にとって、集中できる時間はそれほど長くない。
 - ・練習時間が長いと集中力がなくなり、だらだらするとケガ、物損事故が多くなる。
- (その他)・指導者の時間帯で活動するため、時間がどうしても遅くなる。仕方ないことですが、低学年から入部したい子どものネックになっている現状なのが残念に感じている。

問9 小学生は何年生から活動していますか



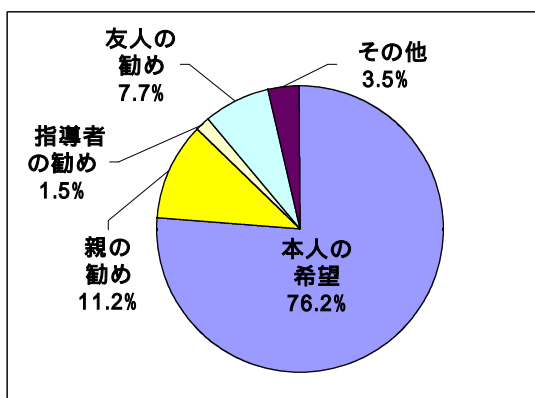
・ 3年生が192人(36.2%)、2年生が141人(26.6%)、1年生が105人(19.8%)、4年生が67人(12.6%)の順で活動を始めていた。

問10 個人の年間の負担金額はどのくらいですか



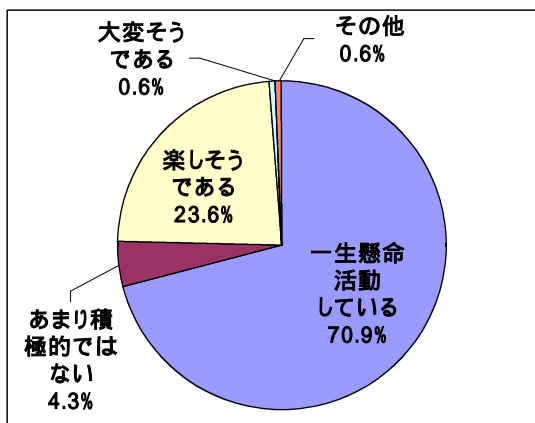
・1~3万円が243人(46.6%)と最も多く、次いで1万円以下が225人(46.6%)であり、ほとんどのクラブが3万円以下であったが、中には10万以上が3人(0.6%)もあった。

問11 クラブに入ったきっかけは



・本人の希望が408人(76.2%)、親の勧めが60人(11.2%)、友人の勧めが41人(7.7%)その他で、兄、姉が入っていたからの順になっている。

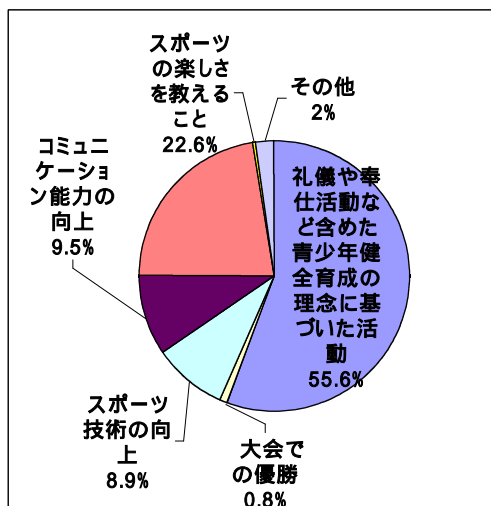
問12 クラブでの活動の様子はどうか



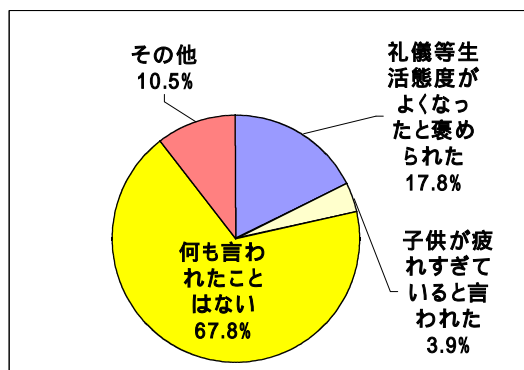
・一生懸命しているが378人(70.9%)、楽しそうであるが126人(23.6%)、大変そうであるが3人(0.6%)、あまり積極的ではないが23人(4.3%)であった。

問13 小学生のスポーツ活動にあなたが最も求めているものは

・礼儀や奉仕活動などを含めた青少年健全育成の理念に基づいた活動が286人(55.6%)、スポーツの楽しさを教えること116人(22.6%)、コミュニケーション能力の向上が49人(9.5%)であり、スポーツ技術の向上や大会での優勝は少数であった。

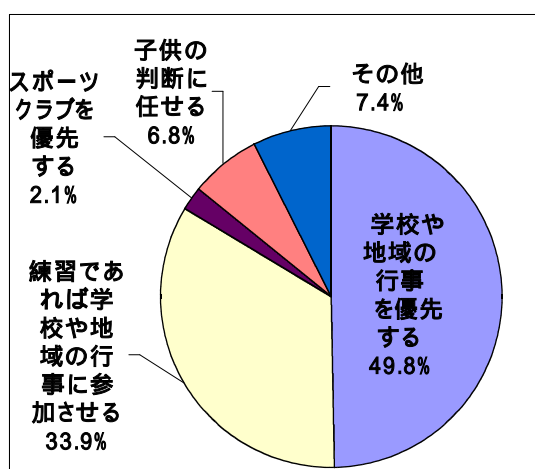


問 1 4 学校から子どもの活動について何か言われたことはありますか



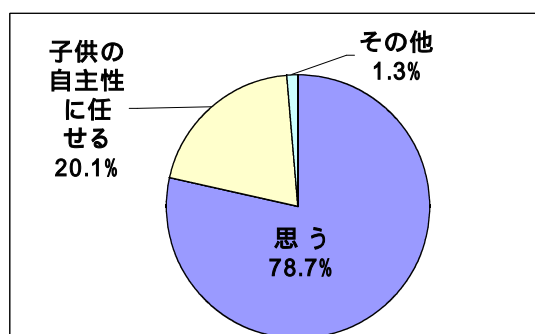
- ・礼儀等生活態度が良くなったと褒められたが87人(17.8%)、子どもが疲れすぎていると言われたが19人(3.9%)、その他に試合など校長先生が見に来て激励、お褒めの言葉をもらったことがある、大会の報告をして、担任先生に声をかけてもらった、体調管理のアドバイス、クラブで疲れるのが宿題を忘れることがあった。
- ・一方で、何も言われたことがないが、7割近くあった。

問 1 5 学校や地域の行事と子どものスポーツクラブの活動が重なった場合、どうされますか



- ・学校や地域の行事を優先するが256人(49.8%)で約5割であり、練習であれば学校や地域の行事に参加させるが174人(33.9%)の考えを考慮すれば、試合等の場合は、クラブの活動を優先する考えが約半数であった。
- ・また、子どもの判断に任せるが35人(6.8%)あった。

問 1 6 今後もクラブ活動を続けさせたいと思いますか

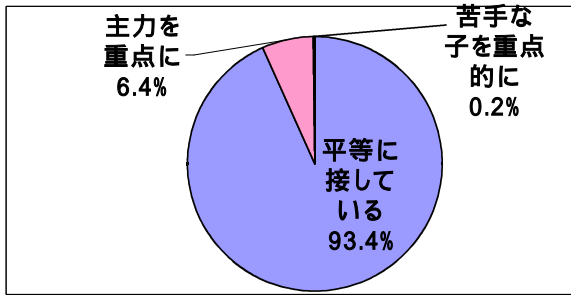


- ・続けさせるが418人(78.7%)で大半であり、子どもの自主性に任せるが106人(20.1%)であった。

理由は

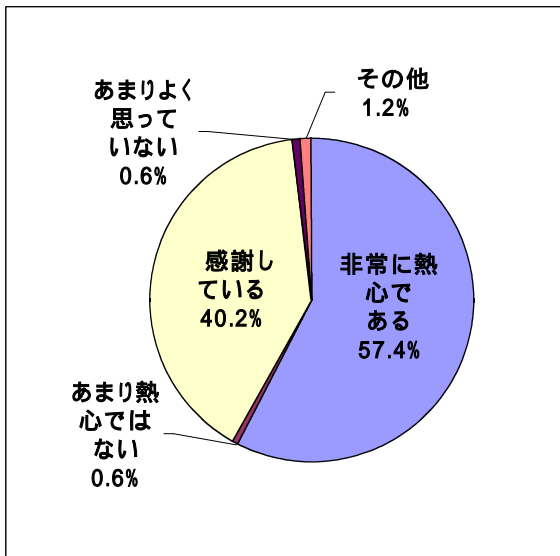
- | | |
|--------|---|
| (思う) | <ul style="list-style-type: none"> ・楽しんでいるし、運動することはいいことだから。 ・クラブ活動により、集団生活を学び良い友達を作ってほしい。 ・最後まで続けてほしい。 |
| (思わない) | <ul style="list-style-type: none"> ・負けて悔しい勝ちたいと感じる心をもっていなければ続けている意味がなく、それならばやめて他に頑張れると思えることを見つけしてほしい。 |
| (自主性) | <ul style="list-style-type: none"> ・親の意見を押し付けても本人がすることなので、アドバイスをしながらしていきたい。 ・無理やりさせることはない、子どもの意思に任せる。 |

問17 子どもに対する普段の態度はどうか(指導者について)



・平等に接しているが479人(93.4%)で大半であり、主力を重点にが33人(6.4%)であった。

問18 日頃、指導者に対してどのように感じていますか



・非常に熱心であるが286人(57.4%)、感謝しているが200人(40.2%)と大半が好意的であり、あまり熱心ではない、あまり良く思っていないが3人(0.6%)とごくわずかであった。